

平成27年度 ホームヘルプの質を高める研修会 開催要綱

1. 趣 旨

高齢化のピークを迎える2025年にむけ、誰もが住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、地域包括ケアシステムの推進が急務となっています。ホームヘルプサービスは、今まで以上に専門性を高めるとともに多職種と連携し、在宅介護を支える要として役割を発揮することが期待されます。また、地域社会における共生の実現にむけて、障害児・者の地域移行や就労支援が推進されるなか、地域での生活を支えるホームヘルパーの役割はますます重要となっています。

しかし、現在、訪問介護事業所を含め、介護分野全体の慢性的な人材不足が大きな課題となっており、2025年には約30万人の介護人材が不足するとされるなか、実効性のある対策が早急に求められています。

こうした状況を踏まえ、本研修会は、ホームヘルプサービスをめぐる政策動向について学ぶとともに、人材の確保・育成のあり方や、深刻化・複雑化する生活課題のなかで、より一層専門的な対応が求められている精神障害者への支援について学ぶことを目的に開催するものです。

2. 主 催

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 全国ホームヘルパー協議会

3. 期 日

平成27年12月17日(木)～18日(金)

4. 会 場

**全国社会福祉協議会 5階 第3～5会議室
(〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル5階)**

5. 参加対象

ホームヘルプサービス事業関係者(サービス提供責任者、管理者等)

6. 定 員

100名(先着順)

7. 参加費

全国ホームヘルパー協議会会員 7,000円 会員外 10,000円

8. 情報交換会

1,000円(17日 / 希望者のみ)

9. 内 容

◆1日目 12月17日(木)13:00~17:30

12:30 受付開始

13:00 開会・オリエンテーション・挨拶

13:10~13:55 行政説明

「介護保険制度の動向とホームヘルプサービスへの期待」

厚生労働省 老健局 振興課

課長補佐 谷内 一夫 氏

13:55~14:40 行政説明

「障害福祉サービスの動向とホームヘルプサービスへの期待」

厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部地域生活支援推進室

虐待防止専門官／障害福祉専門官 曾根 直樹 氏

14:40~15:00 休憩

15:00~17:30 シンポジウム

「ホームヘルパーの確保と育成を考える

～住み慣れた地域での暮らしを支えていくために」

介護人材の不足は引き続き大変厳しい状況にあります。とりわけ訪問介護事業においては、非常勤職員の割合が高く、小規模事業所も多いなど、ホームヘルパーの人材確保や育成をめぐる課題はますます深刻化しています。

本シンポジウムでは、より効果的な人材確保、育成、定着支援の方策、各事業所が組織的な取り組みを行うための課題等について学ぶとともに、福祉・介護分野全体でのこれからの人材確保や育成のあり方について考えます。

コーディネーター：日本福祉大学 福祉経営学部

招聘教授 田島 誠一 氏

シンポジスト：株式会社 やさしい手

代表取締役社長 香取 幹 氏

社会福祉法人小田原福祉会 人財育成センター

薄井 洋子 氏

株式会社リクルートキャリア HELP MAN!JAPAN 事業推進ユニット

ユニット長 坂田 祐一 氏

17:45~19:00 情報交換会

◆2日目 12月18日(金)9:00~12:00

9:00~12:00 講義・演習

「高齢の精神障害者に対するホームヘルプサービス」

家族や地域による支えの脆弱化、社会的孤立の広がりなどを背景に、訪問介護の現場では日常生活管理に困難を抱える利用者への関わりが増えており、そのなかには精神障害が影響を及ぼしている例も少なくありません。また、障害者の高齢化がすすむなか、障害者福祉サービスから介護保険制度へ移行する際の、利用者への支援のあり方も課題となっています。

こうした状況を踏まえ、本プログラムでは、精神障害のある利用者に焦点をあて、さまざまな状態像の理解を深めるとともに、事例学習も交えつつ、利用者に関わる際の姿勢や支援のポイントを学びます。

講師：愛知淑徳大学 福祉貢献学部福祉貢献学科

教授 瀧 誠 氏

10. 参加締切

平成 27 年 12 月 4 日(金) ただし定員になり次第締め切らせていただきます

11. 参加申し込み

「参加申込・宿泊のご案内」をご覧のうえ、別紙申込書により、名鉄観光新霞が関支店にお申込みください。

12. 事前アンケート

参加者の関心事項を踏まえて内容の充実をはかるため、2 日目のプログラムについて、事前アンケートのご提出をお願いします。別紙アンケート用紙にご記入の上、申込書とともに名鉄観光新霞が関支店へお送りください。

13. 問合せ先

○内容に関する問い合わせ先

全国社会福祉協議会 地域福祉部 全国ホームヘルパー協議会 担当: 志村・水谷
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
TEL 03-3581-4655 FAX 03-3581-7858
E メール: z-chiiki@shakyo.or.jp

○参加申し込み、宿泊等に関する問い合わせ先

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店 担当: 波多野、山辺
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル LB 階
TEL 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119

□ 会場のご案内



- ・地下鉄 銀座線「虎ノ門駅」5番出口より徒歩5分
- ・地下鉄 千代田線／丸の内線／日比谷線 「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩8分
- ・地下鉄 千代田線／丸の内線 「国会議事堂前駅」3番出口より徒歩5分

平成 27 年度 ホームヘルプの質を高める研修会 参加申込・情報交換会・宿泊のご案内

1. 参加費(参加者 1 名につき)

全国ホームヘルパー協議会会員 7,000 円 / 会員外 10,000 円

2. 情報交換会のご案内

12 月 17 日 17:45 より情報交換会を開催します。参加をご希望の方は申込書にてお申込みください。

情報交換会参加費 1,000 円

3. 宿泊のご案内(宿泊料金は朝食付、税金・サービス料を含むお一人様1泊あたりの金額です)

宿泊施設名	申込記号	部屋タイプ	宿泊料金	最寄駅
新橋愛宕山東急 REI ホテル	A-1	シングル	13,900 円	地下鉄銀座線「虎ノ門」駅徒歩 7 分 (会場より徒歩 12 分)
	A-2	ツイン (2名1室利用)	8,800 円	
マロウドイン赤坂	B-1	シングル	9,500 円	地下鉄千代田線「赤坂」駅徒歩 5 分 (会場より地下鉄利用で 20 分)

※部屋数に限りがございますので先着順での受付とさせていただきます。満室となりました場合は他のホテルをご案内させていただきます場合がございます。

※A-2 タイプ(ツイン)のお申込みはお申込時に同室者が決定されている場合に限りさせていただきます。当方にて相部屋の組み合わせは行いませんのでご了承ください。

4. 申込方法

- ① 申込書に必要事項をご記入の上、FAXにて名鉄観光サービス(株)新霞が関支店までお申込みください。
- ② 参加のみお申込みの場合(宿泊申込をされない場合)でも別添申込書に必要事項をご記入の上申込書をご送付ください。
- ③ 申込締切日以降、開催日の1週間前に参加券および振込依頼書をご郵送させていただきます。到着後振込依頼書記載の口座に費用全額をご送金ください。

5. 申込締切日 **平成 27 年 12 月 4 日(金)**

※ただし、締切日以前でも定員(100名)になり次第、締切とさせていただきます。

6. 申込後の変更・取消について

- ・変更・取消が発生した場合は、申込時の申込書を変更箇所がわかるよう訂正の上、再度FAXにて名鉄観光サービス(株)新霞が関支店までご連絡ください。
- ・研修参加費と情報交換会参加費に関しましてはご入金後の取消によるご返金はできません。入金後の参加取消に関しましては後日研修資料をお送りします。
- ・宿泊取消につきましては、取消日により下記の取消料を申し受けます。ご了承ください。

取消日	14-8 日前	7-2 日前	前日	当日 12:00 まで	当日 12:00 以降 および無連絡
宿泊	20%	30%	40%	50%	100%

※受付時間外の変更・取消ご連絡は、翌営業日の受付扱いとさせていただきます。ご了承ください。

7. お申込み・お問合せ先

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店 担当 波多野・山辺
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビルLB階
電話 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119
受付時間 平日 9:30~17:30(土日祝日は休業とさせていただきます)

平成 27 年度 ホームヘルプの質を高める研修会

参加・情報交換会・宿泊申込書 [12/17-18 開催]

<申込締切日> 平成 27 年 12 月 4 日(金)
ただし定員(100 名)に達し次第締切とさせていただきます。

申込日	月	日	新規申込	内容変更	参加取消
-----	---	---	------	------	------

研修参加申込

申込日: 月 日

都道府県		所属先名称	
参加者氏名	フリガナ	職名 または 役職名	
	氏名		
会員・会員外の別 ○をつけてください	全国ホームヘルパー協議会会員(7,000 円)		会員外(10,000 円)
所属先住所 参加券送付先 となります	郵便番号	* 郵便番号、住所は正確にご記入ください	
	住所		
	電話	FAX	連絡担当者
備考欄			

情報交換会申込

情報交換会 (12 月 17 日 17:45~19:00 開催)	参加します	参加しません
-------------------------------------	-------	--------

宿泊申込

宿泊申込記号※(ご希望に○印)	宿泊日・泊数	同室者氏名(A-2 ご希望の場合)
A-1 ・ A-2 ・ B-1	12 月()日より()泊	

※宿泊申込記号につきましては「参加申込・宿泊のご案内」をご参照ください。

費用計算欄(申込内容に基づく費用計算をお願いします)

①参加費	②情報交換会	③宿泊代	費用合計額(左記①~③の合計額)
円	円	円×()泊分	円

※参加費について…全国ホームヘルパー協議会会員は 7,000 円、会員外は 10,000 円となります。

※申込締切日以降、開催日の 1 週間前に参加券および振込依頼書をお送りします。到着後送金手続をお願いします。

<申込書送付先>

FAX 03-3595-1119

名鉄観光サービス(株)新霞が関支店 担当 波多野・山辺
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 電話 03-3595-1121
受付時間 平日 9:30~17:30(土日祝日休業)

変更・取消が生じた場合は本申込書を変更箇所がわかるよう訂正の上、再度 FAX 送信をお願いします

「高齢の精神障害者に対するホームヘルプサービス」アンケート

記入者氏名 ()

1. メンタルな障害をお持ちの対象者やその可能性がある方との関わり、精神医療・保健・福祉に関することについて「今回これは聞いて帰りたい。」ということがあれば記入してください。
2. 今回、短い時間でもよいので検討したい利用者との関わりや質問したい事柄があれば記入してください。スペースが足りなければ別紙に記入し、本用紙とあわせて F A X してください。
3. 以下の疾患・障害、システムの内容について、ご自分の理解されている度合いについて主観で結構ですので次の番号で記入してください。また特に取り扱ってほしいものがある場合にはその項目に◎を2つまでつけてください。

- ①理解できている ②ヘルパーの活動で体験や学習したことがあり、ほぼ理解できている
③ヘルパーの活動で体験や学習したが、あまり理解できていない。
④言葉を聞いたことがあり、イメージはできる ⑤初めて聞くに等しい。

疾患・障害、システムの内容	番号	◎	疾患・障害、システムの内容	番号	◎
統合失調症の理解			統合失調症のある人の生活障害		
躁病・鬱病・躁鬱病(感情障害)の理解			感情障害のある人の生活障害		
アルコール依存症の理解			アルコール依存症の高齢者		
パーソナリティ障害のある人の特徴			大人の発達障害のある人の特徴		
高齢期の精神障害(認知症を除く)			知的障害のある人の生活障害		
医療機関の精神保健福祉士			精神科外来の機能と利用方法		
精神科病院への入院			精神科病院からの退院支援		
保健所の専門職と機能			障害者総合支援法と介護保険法の併給		

F A X 送信先／名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店

担当：波多野、山辺 FAX：03-3595-1119